

# JARL QRP Club 60周年記念 2016年 QRP コンテスト規約

## 1. 開催日時

2016年11月3日(木) 0900JST ~ 2100JST

## 2. 主催

JARL QRP Club (JARL神奈川県支部登録クラブ No. 11-4-15)

## 3. 趣旨

本年、JARL QRP Clubが発足してから60周年を迎えたことを祝い、記念コンテストを開催する。

## 4. 参加資格

- ・ QRPで運用する国内のアマチュア無線局  
(JARLではQRPを空中線電力5W以下と定めています)  
\*ATT, Power Control等で出力を低減したのも認める。  
\*個人局またはクラブ局を一人で運用するものとする。  
\*特別記念局、特別局(8N,8J,8Mで始まる局)は、エントリーされてもチェックログとして扱う。

## 5. 交信相手局

QRPで運用する国内のアマチュア無線局

## 6. 使用周波数、電波形式

- ・ 1.9~50MHzの各アマチュアバンド (※JARL主催コンテスト周波数に準ずる)
- ・ 電信、電話

## 7. 参加部門

- (1) 電信電話シングルバンド部門 種目：各バンド自作機/一般
- (2) 電信電話マルチバンド部門 種目：マルチバンド自作機/一般

バンド	種目	コードナンバー
1.9MHz	自作機	H19
	一般	G19
3.5MHz	自作機	H35
	一般	G35
7MHz	自作機	H7
	一般	G7
14MHz	自作機	H14
	一般	G14
21MHz	自作機	H21
	一般	G21
28MHz	自作機	H28
	一般	G28
50MHz	自作機	H50
	一般	G50
マルチ	自作機	HM
	一般	GM

尚、一般部門とは、各バンドで使用する無線機の送受信部ともに「メーカ製」であるものを言う。

自作機部門とは、各バンドで使用する無線機の送受信部の何れか一方または両方が「メーカ製」以外のものを言う。

「メーカ製」の詳細な定義は次項参照。

## 8. 定義

- ・メーカ製とは、以下の物を言う。
  - アマチュア無線機器メーカが製造し、完成させたもの。
  - 参加者以外が作製し、完成させたもの。

## 9. 交信方法

### (1) 呼び出し

電話の場合 …… CQ QRP コンテスト

電信の場合 …… CQ QRP TEST

尚、呼び出し符号への/QRPの付加は参加局のポリシーに委ねる。

### (2) 交換ナンバー

- ・RS(T) + 自局の運用場所を示す都府県地域ナンバー + QRPを表すアルファベット「P」
- ・RSTが「599」、自局の運用場所が北海道石狩地域「106」のコンテストナンバーは「599106P」とする。
- ・RSが「59」、自局の運用場所が神奈川県「11」のコンテストナンバーは「5911P」とする。

## 10. 得点

- ・完全な交信を1点とする。
- ・同一バンドでの同一相手局は、電信、電話それぞれ1交信を得点として計上出来る。

## 11. 交信上の禁止事項

- ・JARLコンテスト規約に準ずる。

## 12. マルチプ라이어

相手局の運用場所を示す異なる都府県地域。但し、バンドが異なれば同一都府県地域であってもマルチプ라이어とする。

## 13. 総得点の計算方法

〔当該または各バンドにおける得点の和〕 × 〔当該または各バンドで得たマルチプ라이어の和〕

## 14. 書類提出時の注意事項

- ・電信電話シングルバンド部門、電信電話マルチバンド部門は、何れか一方の部門に申請できる。
- ・電信電話シングルバンド部門は、複数の種目に参加し申請できるが、同一バンドにおいては自作機/一般何れか一方に申請できる。
- ・電信電話マルチバンド部門は、自作機/一般何れか一方の種目に申請できる。
- ・複数の種目に申請する場合は、種目ごとの書類を提出すること。
- ・クラブ局での参加は個人のコールサインまたは運用者を明記のこと。

## 15. 書類の提出

- ・提出する書類はログ、サマリーシートおよび補助資料。
- ・補助資料は、自作機の場合は内部が判る写真とする。ただし、キットの場合は機種名をサマリーシートに記載すること。
- ・メーカー製の場合は機種名をサマリーシートに記載すること。
- ・ログの提出は電子メールを推奨する。
- ・電子ログはテキスト形式でのメールの本文とし、メールのサブジェクト(タイトル)は、提出局のコールサインとすること。
- ・サマリー、ログシート形式：JARL形式を推奨するがCabrillo形式も可
- ・参加されたご感想等を是非お送り下さい。運用風景などの写真等大歓迎です。写真ともに公式サイトに掲載いたします。

## 16. 書類提出締切

11月23日 (郵送は必着)

メールアドレス : contest(アット)jaqrp.org ( (アット)は@に置き換える)

郵送 : 〒064-0803

札幌市中央区南3条西20丁目1-1-801

大久保 尚史 JA8DIQ (2015年QRPコンテスト係)

## 17. 賞

- ・ 各種目の第一位に賞状を授与する。
- ・ JARL QRP Club 60周年を記念して、記念品および参加賞を授与する。
  - 記念品 : 自作機部門、一般部門のそれぞれで最も多くの総得点を上げた局に対してJARL QRP Clubが60周年事業として頒布しているJP60を授与する。尚、複数のシングルバンド部門に参加した場合は規約12項の方法で得点を事務局で再計算する。また、シングルバンドの一般部門およびシングルバンドの自作機部門に参加した場合は自作機部門として扱う。
  - 参加賞 : 総得点が60点以上の局に対して参加賞を授与する。総得点の計算方法は上記記念品の場合と同じ。
- ・ 同点時は、最終交信時間が早い方とする。
- ・ 本コンテスト規約に違反したものは失格とする。

## 18. 結果発表

- ・ 公式サイトにて結果を発表する。
- ・ 提出するログに返信用封筒(郵便番号、住所、氏名を明記した長形3号の封筒)と92円切手を同封した局には結果、コメント集を送付する。
  - <公式サイト> JARL QRP Club <http://www2.jaqrp.org/contests/>

以 上